

## 新庁舎整備実施設計における議会機能に関する意見

新庁舎の実施設計を取りまとめるにあたり、品川区議会では議場机上、議場椅子、議場システムに加え、議会フロアおよび議場内の内装仕上げについて意見を集約するため、議会改革推進会議を令和6年7月30日、8月26日および9月12日の計3回開催し、意見の取りまとめを行いました。また、意見を取りまとめるにあたり、6月24日に世田谷区、7月17日に中野区を視察し、他の自治体の事例を調査・研究しました。

本意見は、7月30日の議会改革推進会議における資料「新庁舎整備 議会機能の検討について」による新庁舎整備課の提案を基に議論し、内容を取りまとめたものであります。

今後の新庁舎の実施設計に際し、新庁舎整備課の提案内容に加え、本意見を活かしていただくよう求めます。

### 記

#### 1 床仕上げについて

##### (1) 議場

椅子の跡がつかないように、椅子部分のタイルカーペットの厚みの変更を検討すること。

##### (2) 13階ロビー

タイルカーペットまたは木質化にすること。

##### (3) 議長・副議長室、議長応接室

カーペットまたはタイルカーペットにすること。

#### 2 壁仕上げについて

##### (1) 議場

① 木材は単板ではなく無垢材の使用を検討すること。

② デザインについては、多様性を表す意味で口の字状以外の形も検討すること。

##### (2) 控室、応接室

布調クロス貼り、かつ一部木質化を検討すること。

##### (3) 議長・副議長室、議長応接室

布調クロス貼り、かつ一部木質化や漆喰の使用を検討すること。

#### 3 その他

##### (1) 議場

中野区のように議長席の後方の壁は遠近法のようなデザインも検討すること。

##### (2) 委員会室

① 議員および傍聴者のための磁気ループを設置すること。

② 中野区のような置き型のワイヤレスマイクを設置すること。

(3) 控室

- ① 会派構成の変更に伴う間仕切りや新たなドアの設置等、変更が可能な仕様にする  
こと。
- ② 控室間で音漏れがないような間仕切り工事とすること。

(4) 13階ロビー

- ① 出隅の部分はR加工を検討すること。
- ② セキュリティ強化に対応するため、待合スペースを確保し、来庁者用の椅子が設  
置できるような設計とすること。

(5) 議長・副議長室

事務局を通らなくても入室できるよう、廊下側にもドアを設置すること。

(6) 議長応接室

議長室との一体化を検討すること。

(7) その他

中野区のような余裕のある天井高、廊下幅とすること。

【議会改革推進会議 名簿】

	氏名	会派
座長	まつざわ 和昌	品川区議会自民党・無所属の会
副座長	若林 ひろき	品川区議会公明党
	石田 秀男	品川区議会自民党・無所属の会
	せお 麻里	品川区議会自民党・無所属の会
	西村 直子	品川区議会自民党・無所属の会
	こんの 孝子	品川区議会公明党
	塚本 よしひろ	品川区議会公明党
	大倉 たかひろ	しながわ未来（無所属・立憲・ネット）
	山本 やすゆき	しながわ未来（無所属・立憲・ネット）
	鈴木 ひろ子	日本共産党品川区議団
	松本 ときひろ	品川区議会日本維新の会

【議会改革推進会議 開催記録】

開催日	会議の内容
令和6年6月24日（月）	視察（世田谷区）
令和6年7月17日（水）	視察（中野区）
令和6年7月30日（火）	新庁舎整備実施計画（議会機能）の検討について
令和6年8月26日（月）	議会意見の取りまとめについて
令和6年9月12日（木）	